

表－１ プログラムの対象教育分野

教育分野		内 容	番号
Ⅰ．共通分野	環境全般	地球環境、地域・都市環境、生活環境、自然環境、循環型社会、環境工学、環境関連法令・条例要綱、環境関連指針・基準、国際的条約等	A
	一般科学	数学、物理、化学、地理学、地質学、水文・水象、気象、生物学、生態学、統計学、情報科学等	B
	教養	語学、歴史、文化等	C
	倫理	倫理規定、専門家倫理等	D
	管理技術	プロジェクトマネジメント、品質保証、コスト管理、労務管理、工程管理、安全管理、環境マネジメント、企業の社会的責任、契約・仕様書、見積積算等	E
	環境アセスメント制度・手続き・図書作成	法・条例、技術基準、手続き、公告・縦覧、説明会、審査会 図書作成（方法書、準備書、評価書、事後調査報告書）等	F
Ⅱ．専門技術分野	生活環境分野（調査・予測・評価・環境保全措置・事後調査に係る技術）	大気環境（大気質、騒音、振動、悪臭等）	G
		水環境（水質、底質、地下水等）	H
		土壌・地盤環境（地形・地質、土壌、地盤等）	I
		環境負荷（温室効果ガス、廃棄物等）	J
		その他（日照障害、電波障害、風害等）	K
	自然環境分野（調査・予測・評価・環境保全措置・事後調査に係る技術）	動物・植物（陸水域・海域）	L
		生態系（陸水域・海域）	M
		人と自然との豊かなふれあい（景観、人と自然とのふれあい活動の場等）	N
	Ⅲ．関連技術分野	コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション、リスクコミュニケーション、合意形成 地理情報システム、画像処理、コンピューターグラフィクス、プログラミング等
環境調査・測定・分析・予測・評価技術		調査、測定、分析、計量、数値解析、シミュレーション リスクアセスメント、ライフサイクルアセスメント、環境の経済的評価手法等	P
環境計画技術		環境基本計画、循環型社会基本計画、各種環境計画、環境管理計画、景観計画等	Q
環境保全・再生技術		自然再生・修復、ランドスケープ、環境配慮型設計等	R
施工・計画技術		計画、設計、施工等	S